

4. 通期の業績見通し

当第3四半期の売上高は8.1%の増収、営業利益は466億円と前年同期比395億円の増益でした。この結果、中間期では前年同期比で67億円の減益であった営業利益は、9ヶ月累計では905億円と、前年同期を328億円上回りました。デバイスソリューションは前年同期をやや下回りましたが、テクノロジーソリューションやユビキタスプロダクトソリューションは、国内外のサービス事業やサーバ、パソコンなどが好調に推移し、前年同期比で増益となりました。

売上高については、5兆3,500億円と前回予想から500億円の減額を見込みます。昨年末を境に円高が進んだことから、欧州でのサービス事業や、電子部品などへの影響を織り込みました。

営業利益については、2,000億円と前回予想から50億円増額しました。円高で採算悪化が見込まれる電子部品や受注回復が遅れているロジックLSIなどで利益の減少を見込みましたが、好調が続いたパソコンなどの利益の増加を織り込みました。年度末に売上が集中するサーバやネットワーク機器、価格下落の続くHDDについては、引き続き慎重に業績動向を注視してまいります。

経常利益については、営業外損益で為替差損の発生が見込まれるため、1,600億円を据え置きます。

第3四半期において米国NASDAQに上場するSpansion Inc.などの時価の著しく下落した上場株式に係る評価損198億円を特別損失に計上したことに加え、あきる野テクノロジーセンターで行ってきた90nm以降の先端プロセス技術開発及び90nmロジックLSIの量産試作の三重工場への移管に関し、設備の移設や廃却などで約100億円の費用発生が見込まれるため、当期純利益については、前回予想から250億円減額し、400億円とします。

当社グループは、お客様起点で常に最適なフォーメーションを目指し、グローバルにサービス事業を拡大するとともに、開発リソースを効率化し、強い製品やサービスをタイムリーに提供することにより、利益の拡大を追求してまいります。

【連結】

（単位：億円）

	2006年度 通期 （実績）	2007年度 通期 （予想）	11月公表比
売上高	51,001	53,500	▲ 500
営業利益	1,820	2,000	50
経常利益	1,472	1,600	-
当期純利益	1,024	400	▲ 250

< 営業利益 セグメント別内訳 >

テクノロジーソリューション	1,636	1,750	-
システムプラットフォーム	75	100	-
サービス	1,561	1,650	-
ユビキタスプロダクトソリューション	416	500	100
デバイスソリューション	190	250	▲ 100
その他	105	150	50
消去／全社	▲ 527	▲ 650	-
営業利益計	1,820	2,000	50

※上記業績予想の利用時における注意事項等については、本資料の2ページを参照して下さい。

[セグメント情報]

①事業の種類別セグメント情報

(単位：億円)

		2007年度（予想）			2006年度 （実績）	前年比	
		11月時予想	今回予想	差異		増減率(%)	
テクノロジー ソリューション	売上高	33,000	32,800	▲ 200	31,570	1,229	3.9
	国内	21,300	21,200	▲ 100	20,877	322	1.5
	海外	11,700	11,600	▲ 100	10,693	906	8.5
	営業利益 (営業利益率)	1,750 (5.3%)	1,750 (5.3%)	- (-%)	1,636 (5.2%)	113 (0.1%)	7.0
ユビキタス プロダクト ソリューション	売上高	12,100	12,100	-	11,183	916	8.2
	国内	7,600	7,700	100	7,101	598	8.4
	海外	4,500	4,400	▲ 100	4,081	318	7.8
	営業利益 (営業利益率)	400 (3.3%)	500 (4.1%)	100 (0.8%)	416 (3.7%)	83 (0.4%)	20.0
デバイス ソリューション	売上高	8,200	7,900	▲ 300	7,626	273	3.6
	国内	5,000	5,000	-	4,570	429	9.4
	海外	3,200	2,900	▲ 300	3,056	▲ 156	▲ 5.1
	営業利益 (営業利益率)	350 (4.3%)	250 (3.2%)	▲ 100 (▲ 1.1%)	190 (2.5%)	59 (0.7%)	31.5
その他	売上高	5,100	5,100	-	4,903	196	4.0
	国内	3,600	3,600	-	3,499	100	2.9
	海外	1,500	1,500	-	1,404	95	6.8
	営業利益 (営業利益率)	100 (2.0%)	150 (2.9%)	50 (0.9%)	105 (2.2%)	44 (0.7%)	42.0
消去/全社	売上高	▲ 4,400	▲ 4,400	-	▲ 4,282	▲ 117	-
	営業利益	▲ 650	▲ 650	-	▲ 527	▲ 122	-
合計	売上高	54,000	53,500	▲ 500	51,001	2,498	4.9
	国内	34,200	34,200	-	32,749	1,450	4.4
	海外	19,800	19,300	▲ 500	18,252	1,047	5.7
	営業利益 (営業利益率)	1,950 (3.6%)	2,000 (3.7%)	50 (0.1%)	1,820 (3.6%)	179 (0.1%)	9.8

注) 売上高にはセグメント間の内部売上高を含みます。

②売上高の主要製品別内訳

（単位：億円）

	2007年度（予想）			2006年度 （実績）	前年比	
	11月時予想	今回予想	差異			増減率（%）
テクノロジーソリューション	33,000	32,800	▲ 200	31,570	1,229	3.9
システムプラットフォーム	7,100	7,100	-	7,037	62	0.9
システムプロダクト	3,700	3,700	-	3,553	146	4.1
ネットワークプロダクト	3,400	3,400	-	3,484	▲ 84	▲ 2.4
サービス	25,900	25,700	▲ 200	24,532	1,167	4.8
ソリューション／S I	12,400	12,400	-	10,910	1,489	13.7
インフラサービス	12,600	12,400	▲ 200	11,648	751	6.5
その他	900	900	-	1,973	▲ 1,073	▲ 54.4
ユビキタスプロダクトソリューション	12,100	12,100	-	11,183	916	8.2
パソコン／携帯電話	8,200	8,400	200	7,686	713	9.3
HDD	3,700	3,500	▲ 200	3,298	201	6.1
その他	200	200	-	198	1	0.8
デバイスソリューション	8,200	7,900	▲ 300	7,626	273	3.6
L S I	5,300	5,100	▲ 200	4,735	365	7.7
電子部品他	2,900	2,800	▲ 100	2,891	▲ 91	▲ 3.2

注1）売上高にはセグメント間の内部売上高を含みます。

注2）製造と販売の一体化への取り組みを強化するための社内組織変更に伴い、「サービス」の「その他」に含まれていたATM、POSビジネス（2006年度の売上高 約1,170億円）は、当年度より金融ソリューション、流通ソリューションを含む「ソリューション／S I」に含めております。

③テクノロジーソリューションの営業利益内訳

（単位：億円）

	2007年度（予想）			2006年度 （実績）	前年比	
	11月時予想	今回予想	差異			増減率（%）
テクノロジーソリューション	1,750 (5.3%)	1,750 (5.3%)	- (-%)	1,636 (5.2%)	113 (0.1%)	7.0
システムプラットフォーム	100 (1.4%)	100 (1.4%)	- (-%)	75 (1.1%)	24 (0.3%)	33.3
サービス	1,650 (6.4%)	1,650 (6.4%)	- (-%)	1,561 (6.4%)	88 (-%)	5.7

注）（ ）内は営業利益率であります。